CS こひつじ科礼拝式次第

2023 年 3 月 19 日　午前 9 時 30 分

２０２３年度年間テーマ：「主イエスの教えに聞き従うものになろう」
テーマ曲：ワワワいっしょに（９２番）
暗唱聖句：「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」
マタイによる福音書７章１２節

６１、聖書めいもくずくし（こどもさんびかをお用いください）

おいのり　礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしょ　マタイによる福音書 8 章 5 節～13 節

8:5 さて、イエスがカファルナウムに入られると、一人の百人隊長が近づいて来て懇願し、
8:6 「主よ、わたしの僕が中風で家に寝込んで、ひどく苦しんでいます」と言った。
8:7 そこでイエスは、「わたしが行って、いやしてあげよう」と言われた。
8:8 すると、百人隊長は答えた。「主よ、わたしはあなたを自分の屋根の下にお迎えできるような者ではありません。ただ、ひと言おっしゃってください。そうすれば、わたしの僕はいやされます。
8:9 わたしも権威の下にある者ですが、わたしの下には兵隊がおり、一人に『行け』と言えば行きますし、他の一人に『来い』と言えば来ます。また、部下に『これをしろ』と言えば、そのとおりにします。」
8:10 イエスはこれを聞いて感心し、従っていた人々に言われた。「はっきり言っておく。イスラエルの中でさえ、わたしはこれほどの信仰を見たことがない。
8:11 言っておくが、いつか、東や西から大勢の人が来て、天の国でアブラハム、イサク、ヤコブと共に宴会の席に着く。
8:12 だが、御国の子らは、外の暗闇に追い出される。そこで泣きわめいて歯ぎしりするだろう。」
8:13 そして、百人隊長に言われた。「帰りなさい。あなたが信じたとおりになるように。」ちょうどそのとき、僕の病気はいやされた。

おはなしとおいのり「イエスさまの一言がきみを元気に！」　杉山昌樹牧師

（上のリンクをクリックし再生ボタンをクリックすると音声が流れます。もし途中で止まるようでしたらファイルをダウンロードしてください）

皆さん、お元気ですか？杉山です。今日は、イエス様がカファルナアムという町で、ローマ軍の百人隊長という軍隊の偉い人から、病気になった兵隊の癒しを求められ、百人隊長が信じた通りになった、というお話です。では聖書を読んでみましょう。

（けさの聖書箇所を読みましょう）

みんなは、困ったときに、どうしますか。先生は、小さなころに、困ったとき、声をかける人があまりいませんでした。なぜかということ、家が忙しかったからです。お父さんもお母さんも家の仕事を一所懸命していて、普段はあまり話をすることができませんでした。それからもう一つ、これが大切ですが、そのころ、まだ神様を、そしてイエス様を知りませんでした。それで、一人でどうしようかな、と悩むこと

がよくありました。でも、今なら、どうしたらいいかよくわかります。困ったらイエス様に話してみるといい、これが一番の答えです。今日の聖書では、ローマ軍の百人隊長が出てきます。この人の所で働いている一人の兵隊が、病気になってしまいました。この百人隊長は、自分の所で働いている兵隊の一人一人を大切にしている人だったようです。カファルナアムという町でイエス様に会った時に、あ、イエス様だ、きっと病気をいやしてもらえる、と思って声をかけたようです。この人は、イエス様のことを信じていたのですね。それも何でも命令できる方として信じていました。
この人は、百人隊長というくらいですから、大勢の兵隊に、こうしろ、ああしろ、ということができる人です。そのように言うと、兵隊はすぐに、そのようにしてくれます。それは、この百人隊長が、兵隊よりもえらいからです。兵隊はこの人の言うことを聞かなければなりません。同じように、あるいはそれ以上に、イエス様は、すべてに命令をすることができる方だ、そのように、この百人隊長は、信じていたのですね。だからまず、イエス様に声をかけたのです。そして、病気の兵隊のことを話しました。するとイエス様は、一緒に行って癒してあげよう、と言ってくれました。でも、この百人隊長は、その必要はありません。イエス様のお言葉だけで大丈夫です。と言いました。その理由は、イエス様の命令はきっと聞かれるとわかっていたからです。自分の言うことを兵隊が聞いてくれるように、イエス様が命令されることは何でも、その通りになる、と分かっていたのです。このように、「お言葉だけでいいです」という百人隊長の言葉を聞いて、今度はイエス様がびっくりしてしまいます。「こんな信仰は今まで見たことがない」。そして、「この人はきっとこれからも、神様と一緒に生きていくことになる」と言いました。それから、もう一度百人隊長に向かって「もう帰っていいよ、信じた通りになるように」と言いました。そのようにイエス様が言ったその時に、病気の兵隊は元気になりました。神様やイエス様と一緒に生きるとは、このようにしてイエス様に何でもお願いして大丈夫だと分かっていくことです。

祈り
父なる神さま、イエス様は、あなたのみ子です。あなたの力を持っています。そして、イエス様の言われたことは、本当にその通りになります。どうぞ、私たちも、あの百人隊長のように、イエス様の言葉を心から信じて、なんでも、イエス様にお願いしていくことができますように。そしてますます、神の子として、育っていけますようにお願いします。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

⁂　小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

（けんきん）会堂２階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

９２、ワワワいっしょに（こどもさんびかをお用いください）